

トレジアのリコールについて

平成25年7月3日

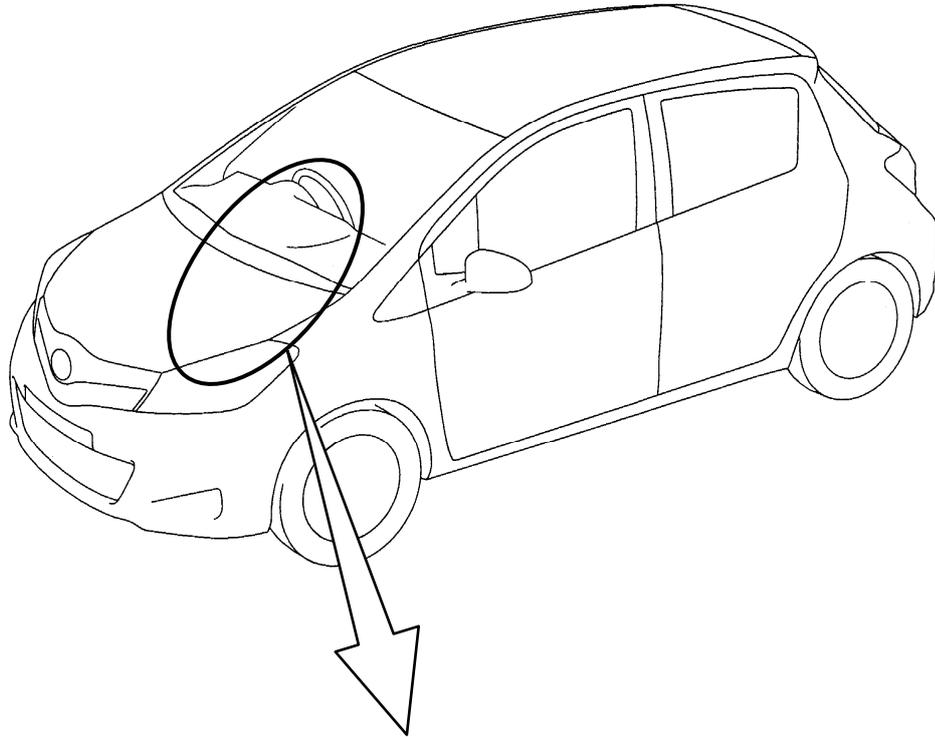
平成 25 年7月3日、富士重工業株式会社にトレジアを供給しておりますトヨタ自動車株式会社より、国土交通省へ下記内容のリコールを届け出ました。

リコール届出番号	3184	リコール開始日	平成25年 7月 4日
不具合の部位(部品名)	かじ取装置(電動式パワーステアリングコンピュータ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電動式パワーステアリングコンピュータにおいて、密閉式のモータ駆動用リレーの端子間距離およびコイル線の湿度管理が不適切なため、使用過程でコイル線に吸着した水分が結露水となり、端子間に付着して短絡回路が形成されることがある。そのため、コンピュータが異常を検出し、ハンドルの操作力が増大するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該コンピュータを対策品と交換する。		
不具合件数	209件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.3184 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-NCP120X	トレジア	NCP120-6000004~NCP120-6002843 平成22年11月13日~平成23年8月2日	2,811	
	DBA-NCP125X		NCP125-6000005~NCP125-6001359 平成22年11月12日~平成23年7月31日	1,342	
	DBA-NSP120X		NSP120-6000006~NSP120-6004503 平成22年11月12日~平成23年7月30日	2,543	
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年11月12日~平成23年8月2日	(計6,696台)	

※対象車の車体番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

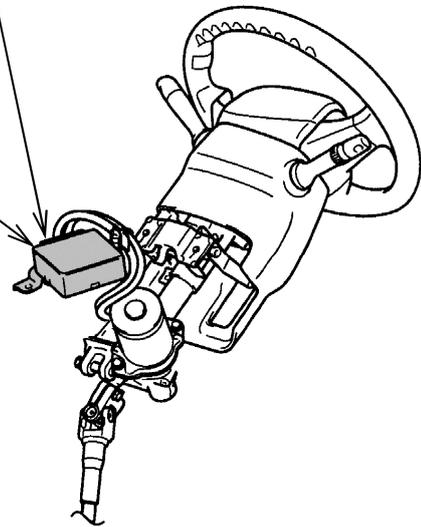
改善箇所説明図



電動式パワーステアリングコンピュータ

基準不適合発生箇所

電動式パワーステアリングコンピュータにおいて、密閉式のモータ駆動用リレーの端子間距離およびコイル線の湿度管理が不適切なため、使用過程でコイル線に吸着した水分が結露水となり、端子間に付着して短絡回路が形成されることがある。そのため、コンピュータが異常を検出し、ハンドルの操作力が増大するおそれがある。



注：  は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、当該コンピュータを対策品と交換する。

識別：改善済み車両には車台番号打刻位置の左側に黄色ペイントを塗布する。